学校通信 第9号

一緒懸命

校訓 正しく 美しく たくましく

令和6年1月10日（水）
宇城市立松橋中学校
文責　校長　田中　誠

新年の始まりに寄せて

全校集会　校長講話

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いします。

まずは、松橋中学校の生徒、職員含めて８００名超が一人も欠けることなく、無事に新たな年を迎えたことを喜びたいと思います。我が家では、普段は別々に暮らしている両親や娘たちと毎年新年会をするのが恒例になっています。今回、残念ながら父は体調を崩して家にはいなかったのですが、８０半ばに差し掛かる母親が、日頃会えない孫、ひ孫と談笑している様子を見ていると、とても幸せで大切な時間に感じるようになりました。

人は、その事に限りや終わりが来ることを感じた時、当たり前と思っていたその事を心から尊く、大切に感じるのだと思います。私たちが感じている「当たり前」を一度疑ってみる必要はないでしょうか。自分が当たり前と思い込んでいることは本当に当たり前なのか、ずっと続くものなのか、もしかすると誰かの頑張りで保たれているのではないかと問い直してみましょう。

正に当たり前の幸せが一瞬のうちに覆るような大災害が石川県の能登地方を襲いました。震度７を記録したこの地震により、押しつぶされた家屋や襲い来る津波の映像が画面に映し出されましたが現地の様相は悪夢そのものであったに違いありません。今朝の朝刊によると１６８名が亡くなり、３００名以上が行方不明ということです。私たちは、７年前に熊本地震が発生した際に、全国の方々に大変お世話になり助けてもらいました。熊本県人だからこそ、他人事ではいられないし、痛みに寄り添い、共感できるのではないかと思います。

本日、専門委員会の長・副を含めた第５４代生徒会リーダーが揃いました。先代の生徒会も自己実現と他者貢献を掲げて大いに活躍してくれましたが、今回は他者貢献を積極的に実践できる機会です。何ができるかオール松中で考え行動に移してほしいと思います。

さて、今日からいよいよ後期後半が始まり、３年生はいよいよ受験シーズンに突入します。学校では面接試験の練習も始まりますが、これまでの私の経験では練習段階からガチガチに固まってしまう生徒が数多くいます。その時感じたことは、日頃が大事だということです。日頃から礼儀を重んじ、自分の考えをしっかり持って行動している人、何かに一生懸命打ち込んでいる人の言動からは自信や重みが感じられ、訴える力を感じることができます。３年生の皆さんは面接練習を重ねるごとに、自分の考えを整理できたり、自分のやってきたことの価値に改めて気付いたりして力を付けていきます。試験当日の健闘を心から祈りたいと思います。

また、１・２年生の皆さんも、これから先同じ経験をすることになります。今からでも「日頃が大事」という言葉を受け止め、確固たる自分づくりをしていって欲しいです。

最後に、残り３か月の登校日を数えると１・２年生は５２日、３年生は４２日となっています。ゴールが見えてきている今、先に話したように、当たり前ではない出会い、限りある時間と考えると、残り期間の重みに気付けるかもしれません。クラスの仲間、今なかなか教室に入れない仲間も含めてもう一度互いの関係を見直し、大切にしてほしいと思います。

昔から１月を「行く」、２月は「逃げる」、３月は「去る」という言葉を使って年度末の慌ただしさ、時の流れの速さを言い表してきました。加速して感じられる３か月の流れに乗り、来年度４月への助走と思ってジャンプアップしてほしいと願います。

恩返しの心を前進の力に！

「恩返しです。」と松橋中学校に関わってくださった方々から大変貴重なものをいただきましたので、この場をお借りして紹介したいと思います。

まずは、千葉﨑洋司先生についてです。松橋町豊川にお住まいであった千葉﨑先生は、これまで松橋高校をはじめ、県立高校で体育教師として教鞭を取られました。とりわけ陸上競技の指導に尽力され、大きな功績を残されました。昨年、松橋町にあるお宅を引き払われるにあたり、お世話になった町、学校のためにと多額の寄付を本校にもいただきました。先生のご意向も踏まえ、高価で通常は購入が難しい楽器であるファゴットと千葉﨑文庫として図書室にポプラディア百科事典を購入させていただいたところです。

続いては、松橋中学校の先輩方からのいただきものです。松橋中学校では、卒業してから２０年の節目に大同窓会が開かれる慣わしがあります。その会が本年１月２日（火）に開かれ、私も現任校長として出席させていただいたところでした。会の中では、何人からも松橋中学校の現況について尋ねられましたが、「先輩の頑張りを引継ぎ、落ち着きの中で文武両道に励み、躍進している学校ですよ」と誇らしく返すことができました。期せずしてその皆さんから記念品を贈りたいとの申し出がありましたので、学習文化発表会などで活用できる集音マイクをありがたく頂戴したところです。

いずれもお世話になった恩返しのお気持ちということでした。多くの方々が松中のことを期待して見守り、応援してくださっています。このことを忘れることなく、大切に使わせていただくと同時に、これからの松中生のますますの活躍をもってこちらからも恩返しをしていきたいと思います。

㊗Ｕ－１５熊本県女子ハンド選抜チーム　全国大会優勝

年末にかけてＵ－１５全国ハンドボール大会が徳島県で行われ、熊本県女子ハンドボール選抜チームが見事に優勝しました。

本校からも福田美桜さん、若山芭奈さん、外村美湖さんの３名が県選抜チームに選出されて他校の仲間と一緒に激戦を戦ってきました。お隣の鶴城中学校の選手も多かったようで、混合チームとはいえど、互いにあうんの呼吸で通じ合う連携ができたようです。話によると全国大会は最後の決勝戦まで含めて圧倒的な強さで勝ち上がり、優勝を決めたということでした。県代表としてハンド王国と言われる熊本の名声を一層高めてくれたことは、松中の誇りであり熊本の誇りです。

なお、この頑張りは熊日スポーツ賞奨励賞にも選出され、１月１３日に授賞式が予定されていることを申し添えます。お疲れ様でした。

【　今後の主な行事予定　】

１月２３日（火）　……私立専願・奨学・特待入試
２月　１日（木）　……公立高校前期入試
２月　５日（月）・６日（火）……３年生後期期末テスト
２月１３日（火）ほか ……私立一般入試
２月１４日（水）～１６日（金）　……１・２年生後期期末テスト